

# 生徒指導だより「こころ」

平成30年5月31日(木)  
NO.1 文責 藤本 喜士

## 輝き溢れた4月から5月

早いもので平成30年度も2ヶ月が過ぎました。始業式、入学式、体育大会と行事を経て各学年の子ども達がそれぞれに成長していることを感じています。1年生は一つ一つの行動が早くなり、2年生は後輩に堂々とアドバイスをするようになり、3年生は何事も目的意識を持ち自分たちで計画を立てて活動するようになってきているように思います。頼もしい限りです。少し疲れが見え始めていますが、次は中体連、期末テスト等に向けて努力し、精一杯自分の力を発揮することを期待しています。近年は5月病ならぬ6月病におちいる人が増加しているという記事のある雑誌で見かけました。休養をとる時には積極的に休養をとり、無理をしないよう子ども達には気をつけてほしいです。



## 集団での登下校を

5月上旬に平小城校区で不審車両に関する事案が発生しました。また他の地域でも声かけ事案等が発生しているようです。本校でも生徒に注意喚起をしていますが、一人で下校する際はやはり心細く感じるかと思います。そこで各部同じ方向に下校する生徒を集団で送り出すようにしました。もちろん他の部活と終了時刻が重なれば一緒に下校しています(現在は7時活動終了、7時15分絶対下校としています。部によって早く終わる時もあると思います)。何か不審に感じられる車両等を見られたり、実際に声をかけられたり等ありましたら早めに学校にお知らせいただければと思います。ちょっとした気づきが子ども達の命を救うこととなりますので、ご協力よろしくお願い致します。

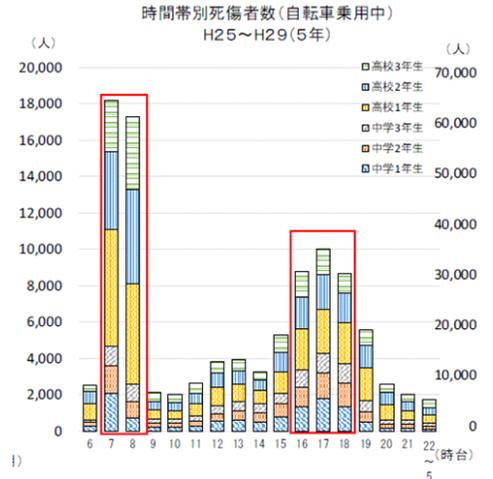


## 6月は「心のきずなを深める月間」です

6月は、心のきずなを深める月間です。いじめを許さない学校・学級づくりを推進する取組や授業を行います。また子ども達の様子をご報告します。

## 安全確認をしっかりと

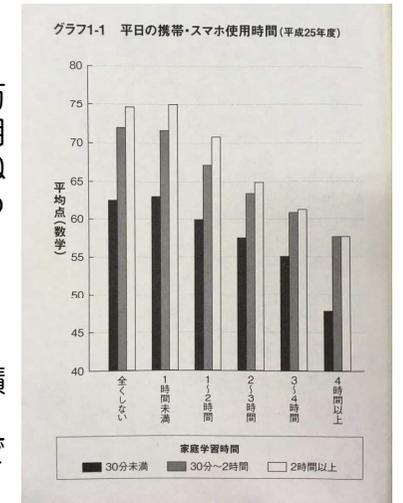
警視庁交通局から発表された自転車乗用中の事故等による死傷者数の統計によると、「登校中の時間帯である午前7時～8時台の交通事故が最も多い。次いで午後4時～6時台の交通事故が多い。また、中学生、高校生ともに1年生の交通事故が多い。」ことがわかります。今年度は本校の生徒が自動車との接触事故によりケガをしています。日中、自転車で直進しているところに脇道から出てきた自動車が接触したものでした。見通しの悪さもあったと思いますが、注意していても事故にあってしまうことを痛感し、自分の命をまずは守ることができるよう、さらに周囲の状況確認を徹底することが大事だと考えさせられました。



## 気になる傾向

右のグラフはある地域の中学生約2万2千人を対象に平日の携帯・スマホ使用時間を調査し、数学のテスト結果と重ね合わせたものです。みなさんはどのようなことを感じられますか？

- まず、
- ①自宅学習が長いほど成績がよい、
  - ②自宅で勉強しようがしまいが携帯・スマホを使う時間が長い生徒ほど成績が悪い
- ということに気づかれると思います。でもさらに恐ろしいことが読み取れます。何でしょうか？また次号で。



(引用：スマホが学力を破壊する